

2021年9月7日
株式会社博報堂DYホールディングス
バイドウ株式会社
デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

博報堂DYホールディングスとバイドウ、デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム
バイドウのビッグデータを活用して日本企業の日中越境ECや現地ビジネスを支援
-3 社共同による日中クロスボーダービジネス支援ソリューション開発-
(博報堂DYホールディングスとバイドウ、戦略的パートナーシップを締結)

株式会社博報堂DYホールディングス（東京都港区、代表取締役社長：水島正幸、以下博報堂DYホールディングス）の研究開発部門マーケティング・テクノロジー・センター※1（以下MTC）は、このたびバイドウ株式会社（東京都港区、代表取締役社長：張成煥、以下バイドウ）と博報堂DYグループのデジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長CEO：島田雅也、以下DAC）と共同で、MTCのマーケティング・テクノロジーに関するソリューション開発力と、バイドウの中華人民共和国（以下中国）本社が保有するビッグデータ（Baidu Big Data）、DACの中国デジタルマーケティングのノウハウを掛け合わせ、越境ECビジネス・中国現地でのビジネスに挑戦する日本企業・団体に向けて、日中クロスボーダービジネス支援ソリューション“HDY x Baidu Data Marketing Next”の提供を開始いたします。

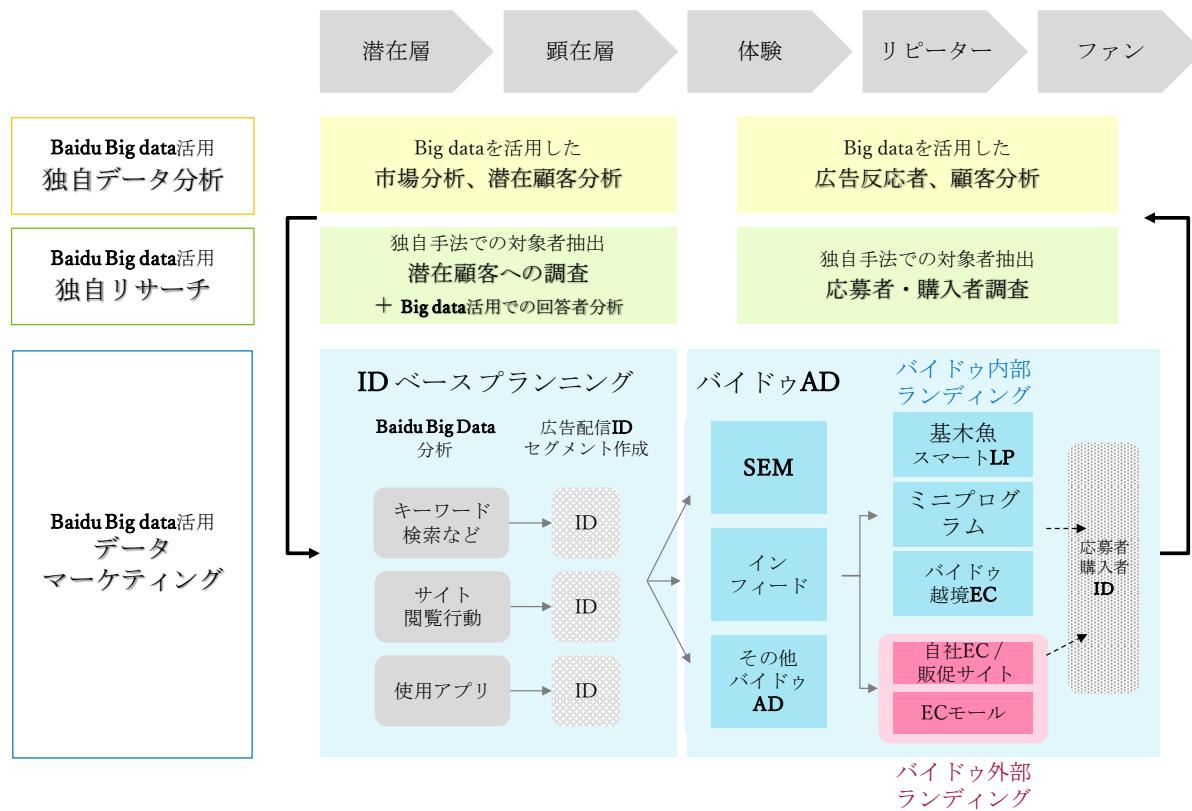
“HDY x Baidu Data Marketing Next”は、月間アクティブユーザー数が6億を超えるBaidu Big Dataを活用し、Baidu内・外の接点における潜在顧客への効率的なアプローチから体験設計ならびに体験後の継続性まで、博報堂DYグループ独自のマーケティング手法により、一気通貫で支援するフルファネル型マーケティング対応のソリューションです。

【HDY x Baidu Data Marketing Next 4つの特徴】詳細後述

1. 博報堂DYグループ日中一体でのクロスボーダーマーケティング支援体制
2. 日本で博報堂DYグループのみが利用できる「Baidu Omni Marketing」※2
3. Baidu Big Dataを応用した博報堂DYグループ独自のデータ分析やリサーチ
4. バイドウ内部ランディングページ作成ツール「基木魚」を応用した顧客接点・体験開発

博報堂DYホールディングスのMTCがバイドウとの共同研究により開発を主導し、同グループのデジタルマーケティングを担うDAC、その子会社で中国北京に拠点をおく北京迪愛慈広告有限公司（以下北京DAC）が日中一体体制の運営を行うことで、他社にはない独自のデータ分析とリサーチによる精密な広告マーケティングが可能になりました。そしてこれにより、日本対応のみでも中国対応のみではなく、日中両国にまたがって、クライアントの越境ECビジネス・現地ビジネスの支援を可能にしたことが、当ソリューションの強みとなります。

< HDY x Baidu Data Marketing Next で行う広告プランニング概要 >



開発の背景には、昨今の中中国における大手プラットフォームでの EC^{※3}、デリバリー、ペイメントなど多岐に渡るサービスの生活への深い浸透と、新興企業により次々に登場する新しいサービス、そして多種多様なサービスチャネルにおける EC 機能の標準化など、生活者の情報接点、買物接点の多様化、細分化があります。そのような環境下において、フルファネル型マーケティング発想でのプランニングが、ますます重要になってきています。

また、博報堂DYホールディングス傘下の株式会社博報堂は、バイドウと中国における新プランニングソリューション開発のために戦略的パートナーシップを 2018 年に締結し、開発を進めてまいりました。このたび、開発・提供体制を博報堂DYグループ会社へと広げ、さらに加速させるため、データマーケティング領域のプランニングソリューションを開発・提供する戦略的パートナーシップを博報堂DYホールディングスとして締結したことをあわせてお知らせいたします。

博報堂DYホールディングスの MTC、バイドウ、DAC は今後も、越境 EC ビジネスや中国現地ビジネスに挑戦する日本企業・団体に向けたマーケティングソリューションの開発と提供を行い、価値創造型 DX（デジタルトランスフォーメーション）の支援を行ってまいります。

※1 博報堂DYグループのマーケティング・テクノロジーに関するソリューションナレッジの研究開発を担当する組織

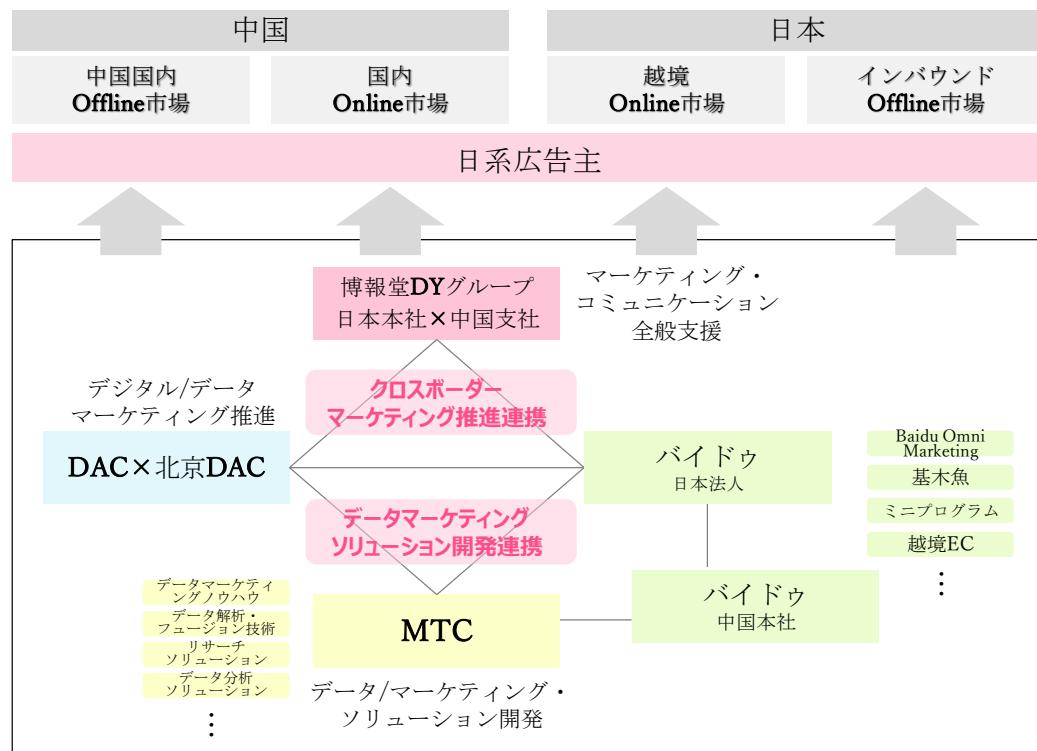
※2 Baidu Big Data を活用した分析や広告配信プランニングができるデータマネジメントプラットフォーム (DMP)

※3 electronic commerce (電子商取引)

■HDY x Baidu Data Marketing Next の特徴

特徴 1：博報堂DYグループ日中一体でのクロスボーダーマーケティング支援体制

博報堂DYグループ日中一体で、日中クロスボーダービジネスに挑戦する日系広告主のマーケティングを支援する体制を構築しました。博報堂DYグループの中国拠点ネットワークに加え、過去6回「バイドウ優秀代理店認定」を受賞したグループのデジタルマーケティングの中核を担うDACと、中国でのデジタルマーケティング経験豊富な北京DAC、そして、グループのデータマーケティング・ソリューション開発の中核を担うMTCが三位一体の連携を行います。



特徴 2：日本で博報堂DYグループのみが利用できる「Baidu Omni Marketing」

日本では博報堂DYグループのみが利用できるBaidu Omni Marketingのエージェンシーアカウントを用いて、市場・競合環境分析、潜在・顧在顧客分析、マーケティング戦略策定から、定めた戦略ターゲットへのIDベースでの効率的なアプローチ（広告配信）、効果検証、そして、さらなる次の戦略提案までを支援いたします。



特徴3：Baidu Big Data を応用した博報堂DYグループ独自のデータ分析やリサーチ

Baidu Big Data を応用した博報堂DYグループ独自手法での対象者抽出と広告配信前後のリサーチ、データ分析で、マーケティング戦略策定や効果検証、体験設計を支援します。

バイドウ連携の調査画面

※サンプル画像

リサーチ回答者/広告反応者の人群分析

(性別、年齢、ライフステージ、検索ワードなど)

特徴4：バイドウ内部ランディングページ作成ツール「基本魚」を応用した顧客接点・体験開発

バイドウ内部ランディングページ作成ツール「基本魚」を応用した顧客接点・体験開発を行います。「基本魚」を Baidu Data Marketing に組み合わせることで、バイドウ内のスムーズな動線でのブランド体験を促進し、さらには基本魚コンテンツ反応者の分析を通じた動線・体験設計の改善までを支援します。

バイドウ内部 基本魚ページ
※サンプル画像

ランディングページ来訪者のコンテンツ反応分析例
(基本魚を活用したヒートマップ分析)

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社博報堂DYホールディングス グループ広報・IR室 二荒 江渡

TEL:03-6441-9062 e-mail : koho.mail@hakuhodo.co.jp

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社 戦略統括本部広報担当

e-mail : ir_inf@dac.co.jp

バイドウ株式会社 広報部

email: pr-jp@baidu.com